主な事業(公共工事)

1 県土整備部 7つの交通軸を強化する道路整備の推進		
「群馬がはばたくための7つの交通軸構想」とは、各地域の自立促進と活性化を支援し、持続的にはばたける地域づくりを図るために、高速交通網の効果を県内すべての地域や産業の発展に活かせるよう高速交通網を補完する7つの交通軸の整備・強化を推進するものです。 具体的には、東毛広域幹線道路、西毛広域幹線道路、上信自動車道をはじめとした主要幹線道路の主軸を整備し、都市間の移動時間を短縮することで、物流効率、観光地へのアクセス性、救急医療搬送などの向上を図ります。 また、高速インターチェンジへのアクセス道路、工業団地等を結ぶ交差道路や軸間連絡道路を整備し、交通渋滞の緩和とともに経済・産業活動の基盤を強化します。		
規模	H25事業費26,374,857 千円・平成 25 年度に実施する内容 東毛広域幹線道路 2 2. 5 k mの改良及び橋梁工事 西毛広域幹線道路 9. 2 k mの用地買収及び改良工事 上信自動車道 2 8 k m (整備区間)の用地買収及び改良工事 主要地方道大間々世良田線 3. 4 k mの用地買収及び改良工事 ・平成 20 ~ 29 年度に実施する内容(全体計画) 東毛広域幹線道路、西毛広域幹線道路、上信自動車道 国道 120 号(椎坂バイパス)、主要地方道高崎渋川線等	
発注・進行 状況	平成 25 年度は、東毛広幹道(太田第二工区、東別所工区、大泉邑楽バイパス)、国道 120 号椎坂トンネル、国道 122 号八重笠道路、国道 254 号甘楽吉井バイパス等が開通。	
完成時期	東毛広域幹線道路(暫定2車線全線)	平成 25 年開通予定 平成 26 年開通予定 平成 27 年開通予定 等
効果等	7つの交通軸の整備効果としては、 ①渋滞が大幅に改善されます。 ②高速道路が利用しやすくなり、県内企業の競争力が高まります。 ③観光地へのアクセス性、農産物の輸送効率が向上します。 ④医療機関への所要時間が短縮します。 具体的には、平成 25 年度に東毛広域幹線道路の太田第二工区、東別所工区、大泉邑楽バイパスが完成し、伊勢崎市から板倉町までの約 45 kmが繋がり、周辺道路の渋滞解消や高速道路へのアクセス性が向上します。次年度以降は、平成 26 年までに全線開通(暫定 2 車線)を予定しており、平成 29 年度までに全線 4 車線化することで、東毛軸の主軸が完成することになります。	
担当所属	道路管理課、道路整備課、都市計画課 連和	8先 027-226-3588
関連HP	http://www.pref.gunma.jp/06/h3410019.html	